

韓国・日本・フィリピンの社会の辺境で働く女性たち…  
 家事労働者から性労働者、非正規労働者、移住労働者、  
 介護労働者、フィリピンの元「慰安婦」たち…  
 ホームレスとしての生活を選択して生きる日本の女性…  
 彼らに共通するのは「労働」と「貧困」。  
 そして、闘いの歴史が刻まれている…

6月3日(火) 13時半～15時半

コメンテーター 栗田 隆子さん  
 働く女性の全国センター 代表



定員：先着40人

場所：JR長岡京駅前

バンピオ1番館6階 創作室①

託児：1歳～就学前幼児 先着順 要予約  
 託児締切 5/29(木)

参加費：無料

申込み：5/15(木)より電話・FAX・Eメール・来館  
 にて受付開始

①名前②電話(FAX)③年代④託児希望の場合  
 は、子どもの名前と住所、生年月日を明記

問合せ：女性交流支援センター

TEL:075-963-5501

FAX:075-963-5521

E-mail:josei-c@city.nagaokakyo.kyoto.jp

### キョンスン Kyung Soon

ドキュメンタリー映画監督 1999年フィルム制作会社「レッドスノーマン」設立。『ダンディライアン』(99)、『パトリオットゲーム』(01)などマイノリティの視点を大切にされた作品が高い評価を受けている。3年の年月をかけて制作された『ショッキング・ファミリー』(06)では、韓国社会の中で揺れ動く家族の在り方と、自立を求めて新しい価値観に挑戦する女たちの生き方を、自分の家族を素材に作品化した。済州島で海軍基地建設をめぐる揺れ動くカンジョン村を8人の監督の一人として記録したオムニバス・ドキュメンタリー『Jam Docu カンジョン』(11)にも参加。「キョンスン」は、苗字を使わない運動として名前のみで活動している。



携帯電話からのお申し込みにご利用ください。

\*センターのPCから返信が届きますので、迷惑メール設定などをされておられる場合は設定の変更をお願いします。また連絡が取れるように、必ず電話番号を明記してください。  
 ①名前②電話(ファクス)③年代④託児希望の場合は、子どもの名前と住所、生年月日を書いてください。

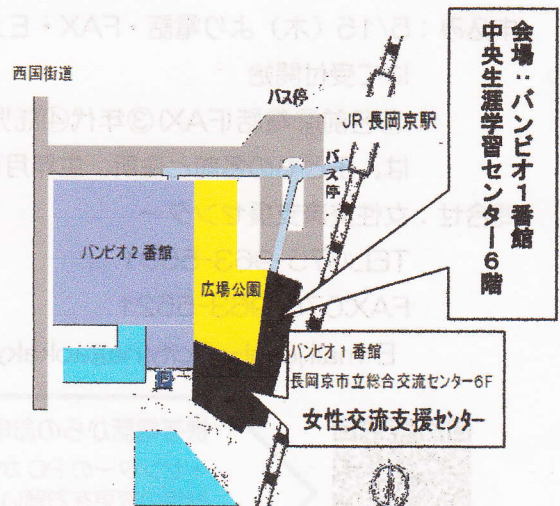
FAXでのお申し込みにご利用ください

5月15日(木) 9:00から電話、FAX、電子メールで受付  
 ※電子メールのタイトルには「男女共同参画週間事業」あるいは  
 「RED MARIA」と記入してください。

●申込用紙● 平成26年度男女共同参画週間事業

ふりがな		年代	今後、女性交流支援センターの催しの案内に連絡先を使用してよろしいですか? <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
名前		歳代	
住所	〒		
電話		FAX	
電子メール			
託児 ※託児の締切は5月29日(木)です!	希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない		
	子どもの名前(ふりがなも記入してください)		子どもの生年月日

託児のお申し込みは  
お早めに!  
住所と連絡先電話番号  
を、お忘れなく!



主催：長岡京市女性交流支援センター

〒617-0833 長岡京市神足2-3-1 総合交流センター6階

電話 075-963-5501

FAX 075-963-5521

メール josei-c@city.nagaokakyo.kyoto.jp